



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 株式会社ジーテクト 上場取引所 東  
コード番号 5970 URL <https://www.g-tekt.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 高尾 直宏  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 事業管理本部長 (氏名) 馬場 猛 TEL 048-646-3400  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	78,818	16.8	2,610	24.0	3,840	2.5	2,745	△3.9
2023年3月期第1四半期	67,454	21.0	2,105	28.5	3,747	91.8	2,858	106.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 12,928百万円 (20.4%) 2023年3月期第1四半期 10,737百万円 (451.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	63.83	—
2023年3月期第1四半期	66.51	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	301,741	188,195	58.2
2023年3月期	288,698	176,695	57.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 175,538百万円 2023年3月期 164,691百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	29.00	—	29.00	58.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	309,000	△1.7	10,500	△18.2	10,300	△27.9	7,100	△30.9	165.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	43,931,260株	2023年3月期	43,931,260株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	921,223株	2023年3月期	921,223株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	43,010,037株	2023年3月期1Q	42,972,252株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・四半期決算補足説明資料については、当社IR情報サイト（URL <https://www.g-tekt.jp/ir/index.html>）を併せてご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(会計上の見積りの変更) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきましては、コロナ後の経済回復に端を発する高インフレとその抑制を目的とした金融引締めが継続し、世界経済の回復ペースは鈍化しました。長期化するウクライナ情勢やエネルギー価格・原材料価格の高止まり等もあり、先行き不透明な状況が続いています。

自動車業界におきましては、半導体供給制約が段階的に解消されつつあり、前期に減産を余儀なくされた完成車メーカーも相次いで増産となりました。EV化は世界的に加速しており、特に中国市場においては、EV専業メーカーの販売台数が一段と伸長しました。

このような環境において、当第1四半期累計期間における業績は、得意先の生産活動の正常化に伴う量産売上の増加分が、金型・設備売上等の車種開発売上の減少分を大幅に上回り、さらに為替影響等も加わり、売上高は78,818百万円（前年同期比16.8%増）となりました。営業利益は、増収効果や車種構成の変化の好影響等により、2,610百万円（前年同期比24.0%増）となりました。経常利益は為替差益等により、3,840百万円（前年同期比2.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、中国事業の一部整理に伴う特別損失の計上等により、2,745百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ①日本

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	12,841	13,152	310	2.4%
営業利益又は損失(△)	△185	526	712	—

前期との主な増減理由

売上高 金型・設備売上等及び試作売上は減少しましたが、生産台数の増加及び材料単価の改定による量産売上の大幅な増加により、増収となりました。

営業利益 増収効果に加え、経費削減の効果等により、増益となり黒字転換しました。

## ②北米

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	22,077	29,018	6,940	31.4%
営業利益又は損失(△)	△330	968	1,299	—

前期との主な増減理由

売上高 金型・設備売上等の車種開発売上は減少しましたが、生産台数の増加に伴い量産売上が増加し、為替影響もあり、増収となりました。

営業利益 増収効果に加え、車種構成の変化に伴う付加価値の増加や生産体質の改善効果等により、増益となりました。

## ③欧州

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	6,141	8,549	2,408	39.2%
営業利益	1,212	659	△552	△45.6%

前期との主な増減理由

売上高 金型・設備売上等の車種開発売上は減少しましたが、生産台数の増加に伴い量産売上が増加し、為替影響もあり増収となりました。

営業利益 車種開発売上の減少等により減益となりましたが、前期の補償等の特殊要因を除くと実質増益となりました。

## ④アジア

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	9,456	9,192	△264	△2.8%
営業利益	127	114	△13	△10.2%

前期との主な増減理由

売上高 上海ロックダウンの影響があった前期と比べ、各得意先で生産が回復し、量産売上是増加しましたが、金型・設備売上等の車種開発売上の減少影響がそれを上回り、微かに減収となりました。

営業利益 量産売上是増加したものの、車種構成の変化により付加価値がそこまで伸長せず、また車種開発売上の減少影響も大きく、減益となりました。

## ⑤中国

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	16,410	17,413	1,002	6.1%
営業利益又は損失(△)	747	△58	△806	—

前期との主な増減理由

売上高 金型・設備売上等の車種開発売上は減少しましたが、生産台数の増加に伴い量産売上が増加し、微かに増収となりました。

営業損失 前期に立ち上がった機種に対する固定費の増加分を回収することができず、営業損失となりました。

## ⑥南米

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	3,856	4,185	329	8.5%
営業利益	814	354	△459	△56.4%

前期との主な増減理由

売上高 得意先の生産台数の増加と為替影響により増収となりました。

営業利益 前期の補償等の影響に加え、車種構成の変化に伴う付加価値の減少やスクラップ価格の低下等により、減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より13,043百万円増加し、301,741百万円となりました。これは主に、為替変動に伴う建物及び構築物・機械装置及び運搬具の増加によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末より1,542百万円増加し、113,545百万円となりました。これは主に、買掛金及び未払金の増加によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末より11,500百万円増加し、188,195百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、2023年5月12日発表の予想値から変更していません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	44,232	46,857
受取手形及び売掛金	56,670	52,879
製品	2,090	2,194
仕掛品	20,580	23,611
原材料	4,244	4,724
貯蔵品	1,405	1,537
その他	7,102	9,025
流動資産合計	136,326	140,829
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	106,094	112,289
減価償却累計額	△46,158	△49,167
建物及び構築物(純額)	59,936	63,121
機械装置及び運搬具	180,783	192,355
減価償却累計額	△138,215	△148,211
機械装置及び運搬具(純額)	42,567	44,144
工具、器具及び備品	152,887	153,828
減価償却累計額	△137,260	△138,063
工具、器具及び備品(純額)	15,626	15,764
土地	14,375	14,871
建設仮勘定	7,148	9,659
有形固定資産合計	139,654	147,561
無形固定資産	1,200	1,143
投資その他の資産		
投資有価証券	9,429	10,611
その他	2,088	1,595
投資その他の資産合計	11,518	12,207
固定資産合計	152,372	160,911
資産合計	288,698	301,741

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	34,019	35,058
短期借入金	13,848	13,401
1年内返済予定の長期借入金	9,912	9,817
未払金	7,654	8,759
未払法人税等	1,103	502
賞与引当金	1,529	1,517
その他	6,171	7,664
流動負債合計	74,239	76,720
固定負債		
長期借入金	27,405	25,862
退職給付に係る負債	1,452	1,488
役員株式給付引当金	472	492
その他	8,432	8,982
固定負債合計	37,763	36,825
負債合計	112,003	113,545
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,656	4,656
資本剰余金	23,622	23,622
利益剰余金	111,475	112,962
自己株式	△1,649	△1,649
株主資本合計	138,104	139,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,337	2,082
繰延ヘッジ損益	31	—
為替換算調整勘定	25,185	33,833
退職給付に係る調整累計額	33	31
その他の包括利益累計額合計	26,587	35,947
非支配株主持分	12,003	12,657
純資産合計	176,695	188,195
負債純資産合計	288,698	301,741

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	67,454	78,818
売上原価	61,699	72,159
売上総利益	5,755	6,659
販売費及び一般管理費	3,649	4,048
営業利益	2,105	2,610
営業外収益		
受取利息	141	246
受取配当金	72	73
為替差益	823	942
持分法による投資利益	598	1
その他	226	257
営業外収益合計	1,863	1,521
営業外費用		
支払利息	217	283
その他	4	8
営業外費用合計	221	291
経常利益	3,747	3,840
特別利益		
固定資産売却益	10	11
投資有価証券売却益	27	—
特別利益合計	38	11
特別損失		
固定資産売却損	—	1
新型コロナウイルス感染症関連損失	33	—
事業整理損	—	174
特別損失合計	33	176
税金等調整前四半期純利益	3,751	3,675
法人税等	1,032	899
四半期純利益	2,719	2,776
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△139	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,858	2,745

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,719	2,776
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△183	744
繰延ヘッジ損益	△157	△31
為替換算調整勘定	7,873	9,035
退職給付に係る調整額	△25	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	511	405
その他の包括利益合計	8,018	10,152
四半期包括利益	10,737	12,928
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,058	12,104
非支配株主に係る四半期包括利益	678	823

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期連結貸借対照表)

従来、四半期連結貸借対照表において、有形固定資産の各資産項目から直接控除しておりました「減価償却累計額」を、当第1四半期連結会計期間より、独立掲記して表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	10,066	21,973	6,082	9,436	16,038	3,856	67,454
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,775	103	58	20	372	—	3,330
計	12,841	22,077	6,141	9,456	16,410	3,856	70,785
セグメント利益又は損失(△)	△185	△330	1,212	127	747	814	2,385

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,385
セグメント間取引消去等	△280
四半期連結損益計算書の営業利益	2,105

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	10,750	28,895	8,438	9,186	17,360	4,185	78,818
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,401	122	110	5	52	—	2,693
計	13,152	29,018	8,549	9,192	17,413	4,185	81,512
セグメント利益又は損失(△)	526	968	659	114	△58	354	2,565

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,565
セグメント間取引消去等	44
四半期連結損益計算書の営業利益	2,610